

業務そくほう

日本貨物鉄道産業労働組合

2024. 3. 15

No. 710

2024年春闘 最終回答

1. 新賃金

定期昇給を実施すると共に、2024年7月1日現在(昇給前)の基本給に「1500円+基本給の0.1%」(平均1800円)を加える。

2. 実施日 2024年7月1日とする

「組合」

要求額とは乖離があり、回答には到底納得することは出来ないが、会社の経営状況を考慮すれば、これ以上の進展は難しいと判断している。

回答書に「新計画の初年度のスタートダッシュが重要」と書いてあるが、他企業の春闘回答と比べれば大幅に低い数字であり、スタートダッシュどころか社員の気持ちはJR貨物から離れ、離職に歯止めをかけるどころか、拍車をかけることになると懸念しており、さらに優秀な人材が今後確保出来るのか?も心配している。

経営状況は厳しいが、「今春闘では大幅な賃金アップがあるはずだ」と、期待していた社員が多くおり、2024問題を契機にJR貨物を復活させようと、やる気や意欲を見せていたが、最終回答により、一気に冷めた感は否めない。今の若い世代はドライであり、会社に見切りをつけたら、あっさりと辞めていってしまう。離職防止や優秀な人材を確保するためにも、諸要求では真摯ある回答を求め、期末手当においても、大幅なアップを強くお願いしたい。

最後に、本日の回答には要求額と乖離があり、到底納得することは出来ないが、これ以上の進展は難しいと判断し、大変不服であるが席上妥結とする。

以上